

利用促進、需要創造策に係る調査状況について

1. 調査の主旨及び方法

- ・佐世保市公共交通網形成計画において利用促進策等の検討・実施が位置付けられている。利用促進策を具体的に検討・立案するため、潜在的な公共交通需要に関する調査を実施する。
- ・協議会委員の長崎県立大学・石川教授のご協力をいただき、学生や市民等の多様な意見・要望等を把握・集約し、事業者とも連携しながら、実効性の高い施策の立案を目指す。
- ・調査のアプローチとしては、まずは利用者のターゲットを絞り促進策に関する仮説を設定し、それをグループインタビューや調査で検証していくという、「仮説－検証」のスタイルとする。

《利用者のターゲット》

現在、定期利用が少ない大学生とする。高校生までは通学等でバスや鉄道に慣れ親しんでいた人が多いにも関わらず、ライフスタイルの急激な変化により、自家用車に利用転換が進むと共に、徒歩や自転車利用圏内である大学周辺中心での生活となっている。そこで、中心市街地等へのお出かけ機会の創出の一環ともなる公共交通機関の利用促進策に取り組み、就職後も過度に自家用車へ依存しない生活習慣につながるよう期待する。

2. 調査の進捗状況

日付	参加者	検討内容
平成27年8月4日(火) 13:30-15:30	長崎県立大学 石川教授 学生5名 佐世保市 日本総研	○検討の進め方についての意見交換 ○自己紹介(長崎県立大学生の行動特性も含む) ○利用促進アイデアのフリーディスカッション
平成27年9月14日(月) 15:00-17:00	長崎県立大学 石川教授 学生4名 佐世保市 日本総研	○検討の進め方についての意見交換 ○需要開拓策アイデア案の説明 ○アイデア案のブラッシュアップ ・飲食店等と連携した割引プラン ・同行者割引のある定期券 等 ○アンケートの計画
平成27年10月中	長崎県立大学の学生100名程度を予定	○学生を対象としたアンケート調査の実施(現在実施中)

3. 今後の予定

- ・アンケート調査の集計・分析
- ・利用促進、需要開拓策の具体検討(協力事業者の検討含む)

(参考) アンケート票

**公共交通の利用促進アイデアに関する
アンケート調査の依頼**

2015. 10. 15

佐世保市・長崎県立大学（石川教授）・（株）日本総合研究所

現在、佐世保市では、佐世保市地域公共交通活性化協議会において、今後の佐世保市地域公共交通のあり方に関し、検討を進めております。

その検討の一環として、佐世保市と長崎県立大学では、調査委託業者である（株）日本総合研究所と共に、公共交通の利用促進の検討を実施しており、今回のアンケートでは、現在検討している公共交通の利用促進への施策アイデアに関し、みなさまのお考えをお聞かせいただければと思います。

資料をご確認のうえ、次頁以降の本アンケート記入へのご協力をいただき、次回の講義時に提出をお願いします。

1. 基本情報

ご自身の情報に関し、ご記入ください。

性別			
学年			
居住エリア (住所) ○○市○○町で結構です。			
最寄駅・最寄バス停 おおよその徒歩時間 (分)	最寄駅・最寄バス停		徒歩時間
			分
住居形態 下宿 (アパート等含む) / 自宅			
通学手段と時間 (徒歩/自転車/バス/電車等)	通学手段		時間
主な平日の行動を、頻度が高い順に記入ください (目的・行先/移動手段)		目的・行先	移動手段
	①		
	②		
	③	(例) バイト・中里	MR10分+徒歩15分
主な休日の行動を、頻度が高い順に記入ください (目的・行先/移動手段)		目的・行先	移動手段
	①		
	②		
	③	(例) 買い物・四ヶ町	バスで25分
定期券所持の有無	有 ・ 無		

2. 利用促進に関する意見

2-1 定期利用者の方への質問

定期券をご利用いただいている方は回答をお願いいたします。

(利用していない方は2-2へ)

① 利用している定期券の区間と金額

定期券区間	～
金額	円（1ヶ月間の金額）

以下のアイデアに関し、ご自身が利用したいかどうか、また、どういった改善があれば利用したいと考えるか等お聞かせください。

【アイデア1：定期券の割安延長乗車】

通学で定期券を利用している大学・高校の学生等を対象に、割安な追加料金を支払うことで、定期区間に含まれていない場所（例えば、買い物先やアルバイト先など）までの延長乗車ができるような定期券を発行し、公共交通の利用促進を図る。

【利用イメージ例1】

【利用イメージ例2】

② アイデア利用意思に関して

利用意思	1 是非利用したい 2 利用したい 3 どちらでもない 4 利用しない
------	-------------------------------------

③ 延長乗車により、利用したい場所

延長箇所 (場所／目的)	場所	目的

④ ご自身で思う許容範囲の金額（月額金額）

延長料金	1 ～500円 2 500円～1000円 3 1000円～2000円 4 その他（ 円）
------	--

⑤ 上記のアイデアについて、課題や改善点があればご記入ください（自由記述）

課題、改善点	
--------	--

定期券ご利用の方は2-3へお進みください。

以下のアイデアを実施することで、あなたの公共交通の利用頻度が上がるか、また、どういった改善があれば利用したいと考えるか等お聞かせください。

【アイデア2：お友達割引】

あなたの友人が通学定期券をもっている場合、その友人にあなたが同行してバスに乗車する場合に限り、運賃が割引になる割引制度を導入する。例えば、複数人数で中心市街地に往訪する際に、その中に定期保有者がいれば、その他の同行者も通常より安くバスが利用でき、公共交通の利用促進が期待される。

④ 上記のアイデア実施による利用頻度に関して

利用意思	1 是非利用したい 2 利用したい 3 どちらでもない 4 利用しない
------	-------------------------------------

⑤ 希望する同行者料金割引

割引率	() 割程度
-----	---------

⑥ 上記のアイデアについて、課題や改善点があればご記入ください（自由記述）

課題、改善点	
--------	--

2-3 みなさんへの質問

みなさん回答をお願いいたします。

【アイデア3：飲食店等と連携した利用促進】

中心市街地の飲食店等と連携して、公共交通利用の飲食利用者に対し、公共交通費の割引を含んだプランを提供し、飲食店の集客力アップ+公共交通の利用促進を図る。

具体的な連携案のイメージとして以下のようなセットを想定します。

《飲み会セット》

・複数人（4～5人以上）で、指定の店舗での飲み会と、帰りのバスチケットの割引がセットとなったプラン

《ランチ（スイーツbuffet）セット》

・複数人（4～5人以上）で、平日昼の時間帯における、指定の店舗でのランチ（スイーツbuffet）と、帰りのバスチケットの割引がセットとなったプラン

①アイデア利用意思に関して

《飲み会セット》	1 是非利用したい 2 利用したい 3 どちらでもない 4 利用しない
《ランチ(スイーツbuffet)セット》	1 是非利用したい 2 利用したい 3 どちらでもない 4 利用しない

② 利用のイメージ

それぞれのセットアイデアに関し、具体的に利用したい店舗名をお教えてください。また、その他のセットアイデア等ありましたらご記入ください（自由記述）。

利用したい店舗 《飲み会セット》	
利用したい店舗 《ランチ（スイーツbuffet）セット》	
飲み会、ランチ以外の セットアイデア等	

3. その他

今回提示させていただいたアイデア以外に、利用促進のアイデアがありましたらご記入ください。また、公共交通の利用に関し、ご意見等ありましたら、ご記入ください。

その他アイデア、意見等